



「おもてなし」の心で金沢の北の玄関口をきれいに！

★「金沢・北の玄関口をきれいにする会」は、観光客への「おもてなし」として、金沢の北の玄関口である金沢森本IC及び国道159号（金沢東部環状道路）の美化活動を行います。

★当会は、薬師谷地区町会連合会が中心となり、金沢森本IC開通後の平成18年より地域の美化活動を実施しており、今回で14回目となります。

★平成21年9月からは、国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づき、美化活動を年2回（夏・秋）行っており、現在の登録者は286名です。

★美化活動面積は約34,000㎡で、これは石川県中央公園（金沢市広坂）に相当する広大な面積になります。

【実施概要】

- 日時 平成25年6月9日（日） 午前6時30分～午前8時30分（小雨決行）
- 場所 国道159号 金沢市河原市町地先 金沢森本IC口
- 作業内容 金沢森本IC内 約34,000㎡の草刈り・剪定・ゴミ拾い
- 参加者 金沢・北の玄関口をきれいにする会 約160名



平成24年度の活動の様子

お問い合わせ先

【問い合わせ先】
 金沢・北の玄関口をきれいにする会
 会長 奥田 秀治 (Tel: 076-257-2488、 Fax: 076-257-2467)
 担当：瀬川

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
 金沢国道維持出張所長 山田 宗明 (Tel: 076-238-5071)
 (Fax: 076-238-7419)

ボランティア・サポート・プログラムとは？

道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにしようと考え出されたのが、「ボランティア・サポート・プログラム」です。アメリカでの、ボランティアの人たちが道路を我が子のように面倒を見ている「アダプト・ア・ハイウェイ・プログラム」からヒントを得ています。「みち」をきれいにしようという活動から始まって、地域コミュニティの活性化が期待できます。



ボランティア・サポート・プログラムの仕組み

実施団体は、実施区域・内容を決めた後、事務局へ活動の希望を出します。「実施団体」「道路管理者」「協力者」の3者で協定を結びます。さらに、具体的な清掃回数などの細かい取り決めは確認書で行います。

